

講 義 関 係



筑波大学

*University of Tsukuba*

## 講義科目の概要

【科目名】 コンテンツ制作と権利管理

【実施学期】 1 学期

【実施曜時限】 月曜 2 時限

【実施場所】 3 A 209 講義室

【概要】 異分野学生による協働型コンテンツ開発演習の場でネットワーク時代におけるコンテンツ作成を知的財産権などの社会的な課題と関連させながら学ぶ現代GPプログラムの共通講義である。講義は三つの要素で進められる。知的財産権及びプライバシーに関する基礎知識、制作現場における現状と権利の関係、コンテンツの未来像。それぞれのテーマについての講義を本学教員と外部講師により行うものとする。

### 【実施授業】

- H20. 4. 14 現代 GP 概要説明 (杉本重雄)  
情報の取扱いに関する法制度 (新保史生)
- 4. 21 個人情報取扱事業者による個人情報保護への対応の実状について  
(岩田修 個人情報保護有識者会議 理事)
- 4. 28 個人情報保護法に基づく個人情報の適正な取扱いと保護 (新保史生)
- 5. 12 知的財産の保護に関する法制度 (村井麻衣子)
- 5. 19 著作権法に基づく著作物の保護と利用 (村井麻衣子)
- 5. 26 放送とネットの共存 (江藤巖二 NHK ライブ・アーカイブセンター)
- 6. 2 音楽の流通と著作権 (秀間修一 (社)音楽出版社協会)
- 6. 9 映画製作、とりまく環境の変化 (吉岡和彦 (株)NHK エンタープライズ)
- 6. 16 コンテンツ制作最前線 (金尚泰)
- 6. 23 Next big things - デジタルコンテンツの未来 (西岡貞一)

【達成目標】 現代社会においてコンテンツ製作を進める上で必要不可欠とも言うべき知的財産権及びプライバシーに関する基礎知識を理解する。またコンテンツの製作、流通の現場で著作権を中心にどのような社会構造の変化が生じているのかという知識を習得する。更にコンテンツ全体の未来像について産業面を中心に学ぶことで、総合的にコンテンツの意味を理解する。

【履修対象者】 学群・学類学生、大学院博士前期課程学生